

学校便り

瀬底っ子

がじゅまる

本部町立瀬底小学校
 幼稚園 瀬底693番地
 TEL(47)2208fax(47)6419
 園児 10名 児童 58名
 職員 17名
 発行：校長 島袋 ゆかり

町役場にリサイクルプランター寄贈

SDGsの取組報告

麦ストローの取組も 4年生



6月20日、4年生は本部町役場に平良武康町長を訪ね、海洋ごみとなった漁業ブイをリサイクルしたプランターと、麦刈り後に作成した麦ストローを寄贈し、その取組を報告しました。（関連記事「学校便り4号」）

一学期の総合学習の時間に4年生が行ったSDGsの取組に対して、平良町長からは「物を大切にすること、SDGsを考えることなど、当たり前ではあるができていないことに気付かされた。地球を大切にしたいを町全体のものとして考え、次の行動に生かしていきたい。」との言葉をいただきました。

後日、役場を訪れると玄関には説明入りで4年生のプランターが設置されました。子供たちの思いを大切に受け止めてくださった役場の皆様に感謝申し上げます。



児童の主体的な活動

楽しく豊かな学校生活のために

音読朝会

(2年生・5年生)



表現方法にそれぞれ工夫を凝らしながら、素敵な音読を披露してくれました。

七夕集会

7月6日の児童朝会は図書掲示委員会による七夕集会でした。七夕の由来に関する絵本の読み聞かせをしてくれました。聞きやすく内容がしっかり伝わるように、声の調子を考えて読み聞かせ。マイクを手渡すタイミングも絶妙！ チームワークもバッチリの発表でした。



美化栽培委員会



6月16日、児童朝会で美化栽培委員会の発表がありました。委員会の仕事内容の説明の後は、植物に関するなぞなぞやクイズもありました。楽しい内容を考えてくれてみんな大喜び！ 発表の態度も堂々として素敵でした。

過去に学び、現在・未来を考える

戦争と平和を考える

7月1日、本部町立博物館学芸員の小浜恵子さんをお招きして、低学年・高学年に分かれて平和学習を行いました。

本部町における戦争の様子を中心にお話していただき、瀬底は十空襲では爆弾が投下されたものの、沖縄戦での直接的な被害は殆どなかったことや、日本軍の本拠地となった八重岳は激戦となり、多くの犠牲者が出たということをお話してくれました。

今現在、桜で有名な八重岳ですが、その経緯について、当時の渡久地政仁町長が、八重岳で亡くなった方々の慰霊と本部町の今後の発展を願って植えたということも教えてくださいました。

講話の後は、子供たちから質問や感想が述べられ、一人一人が戦争と平和について深く考えた日となりました。



ライフプランニング授業 6年生

「人生の三大支出は何でしょうか?」「それぞれの金額がどれだけの金額がかかるのでしょうか?」6年生は7月に計4時間のライフプランニングの授業を受けました。元小学校教諭で、現在ソニー生命に勤務し、ライフプランナーとしても活躍中の神田直人さんを講師に招き、人生設計について学びました。

冒頭の二つの問いに保護者の皆さんは答えられるでしょうか? 答えは「教育費」「住宅費」「老後資金」。それぞれののくらかかるかは、子供の人数や大学まで進学するのか、公立か私立か、また住居はどうするかなどの条件で大きく異なりますが…。平均的な金額は……6年生にたずねてみてくださいね。

子供たちにとってはまだまだ先の話ですが、親のありがたさや、自分の人生設計を考えるきっかけとなったと思います。この続きは2年後に中学校で行うそうです。



キャリア教育ミニ講話

7月11日の朝、3年生以上の児童を対象にキャリア教育ミニ講話がありました。今年度から本部町教育委員会が力を入れている取組の一つで、朝のわずかな時間を利用して、企業人を招いてキャリア講話を行うという取組。

第一回目は、アセローラフレッシュ社長の並里康次郎さんにお話をいただきました。小中学生の頃の夢はプロ野球選手、高校では会社の社長、大学時代にお父様が他界し、就職が内定していた中、母親に反対されながらも自分の意志で父親の会社を継ぐことを選んだとのこと。自分で決めたことだから、辛いことがあっても絶対に逃げなかつたと話していました。講話を通して「自分で決めることの大切さ」を子供たちに伝えてくださいました。



学級懇談会のひとこま

2年ぶりの学級懇談会へのご参加ありがとうございました。2学期はコロナが落ち着き、授業参観で直接子供たちの頑張りを見てもらいたいなあと思っています。

写真は5年生保護者がクロームブックを体験している様子です。

